**申　立　書**

　　年　　月　　日

小 平 市 長　殿

**所有者**　住 所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏 名　　　　　　　　　　　　　　印

　このたび、私が建築または取得しました下記家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

記

**１　家屋の表示**

　　所在地　小平市　　　　　　　町　　　丁目　　　　　　番地

　　家屋番号

**２　家屋の住居表示**（※住居表示未実施地区の場合は記入不要です。）

小平市　　　　　　　町　　　丁目　　　　番　　　　　　号

**３　入居予定年月日**　　　　　　　　　　年　　　　月　　　　日

**４　現在の家屋の処分方法と添付書類**（該当する□に✓点を記入してください。）

　　□売却する　（□売買契約書　□専任媒介契約書　□その他　　　　　　　　　　　）

　　□賃貸する　（□賃貸借契約書　□専任媒介契約書　□その他　　　　　　　　　　）

　　□自己所有でない（□賃貸借契約書　□使用許可証　□社宅証明書　□その他　　　）

　　□親族が住む（□同居親族の申立書　□その他　　　　　　　　　　　　　　　　）

□その他　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

**５　入居が登記の後になる理由**（該当する□に✓点を記入し、理由に関する書類を添付してください。）

　　□抵当権設定を急ぐ　□前住人が未転出　□本人または家族の傷病等

　　□その他（具体的な理由：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

なお、証明書交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には、証明を取り消され、税額の追徴を受けても異議ありません。